

「北海道産品の輸出促進に向けた取組」及び「函館港の高校生によるおもてなし活動」が日本港湾協会企画賞を受賞

公益社団法人日本港湾協会では、港湾及び港を取り巻く地域の振興に顕著な貢献をした人物、事業等に対して毎年表彰しており、この度、北海道開発局が推薦した、「北海道6港湾の連携等による北海道産品の輸出促進に向けた取組」、「函館港の高校生による外国クルーズ客船寄港時の「おもてなし」活動」が、日本港湾協会企画賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

表彰式は、5月23日（水）に函館市内で開催された日本港湾協会総会において執り行われました。

「北海道6港湾の連携等による北海道産品の輸出促進に向けた取組」については、苫小牧港、石狩湾新港、紋別港、根室港、枝幸港、増毛港の6港で連携し策定した農水産物輸出促進計画が平成29年5月に全国で初めて認定され、屋根付き岸壁の整備、小口積替円滑化支援施設、リーファコンテナ電源供給装置の整備を進めているところです。また、これまで輸出を行っていなかった道内企業に対し、商品を海外で営業し、商談から輸送までのすべての業務を代行して輸出することを目的に設立された一般社団法人北海道国際流通機構が海外での物産展の開催や小口混載によるコンテナ輸出等を実施しており、ハード、ソフトの両面から我が国の農水産物の輸出促進への貢献、更なる物流効率化への取組が行われています。

「函館港の高校生による外国クルーズ客船寄港時の「おもてなし」活動」については、外国クルーズ客船寄港時に、函館市内の私立高校「遺愛女子高等学校」の英語科生徒達による、通訳ボランティアとしての観光案内対応や書道・茶道などの日本文化体験メニューの体験、「いか踊り」の披露などの「おもてなし」活動を行い、クルーズ船の寄港増加による観光振興に寄与しています。

この度、当局が推薦したこれらの取組の功績が評価され、5月23日（水）に函館市内で開催された日本港湾協会総会において、一般社団法人北海道国際流通機構、苫小牧港管理組合、石狩湾新港管理組合、紋別市、根室市、枝幸町、増毛町、北海道開発局港湾空港部、遺愛女子高等学校に対して日本港湾協会企画賞が授与されました。（別紙参照）

※別紙で使用している写真データ等は提供可能です。ご使用の際は以下担当までご連絡願います。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311
港湾空港部 港湾計画課 港湾物流専門官 大山 裕司（内線 5615）
港湾空港部 港湾計画課 調査主任 今尾 洋平（内線 5629）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



日本港湾協会企画賞の受賞状況



北海道6港湾（苫小牧港、石狩湾新港、紋別港、根室港、枝幸港、増毛港） 一般社団法人北海道国際流通機構 受賞状況

登壇者：岩倉苫小牧市長（苫小牧港管理組合管理者）、本多副管理者（石狩湾新港管理組合）
宮川紋別市長（紋別港）、高橋根室市水産経済部長（根室港）、村上枝幸町長（枝幸港）
堀増毛町長（増毛港）、松良港湾計画課長（北海道開発局港湾空港部）
鳥取代表（一般社団法人北海道国際流通機構）

（北海道6港湾の連携等による北海道産品の輸出促進に向けた取組）

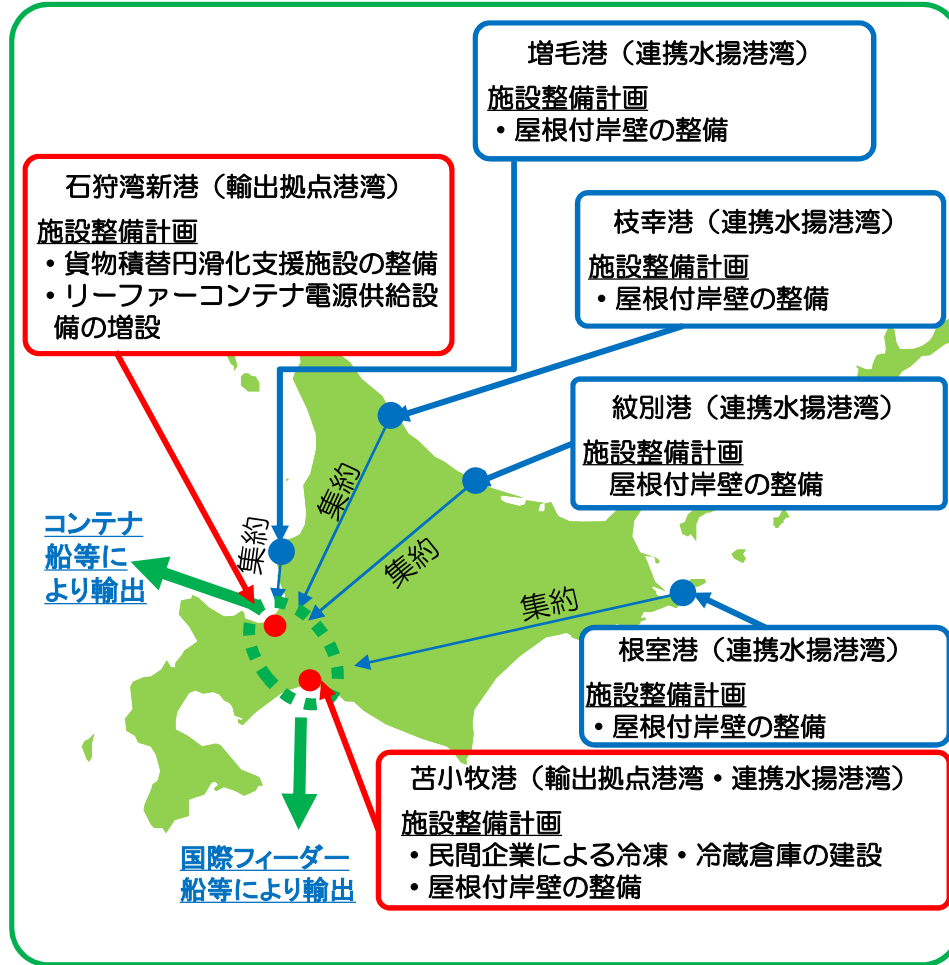
遺愛女子高等学校 福島校長の受賞状況

（函館港の高校生による外国人クルーズ客船の「おもてなし」活動）

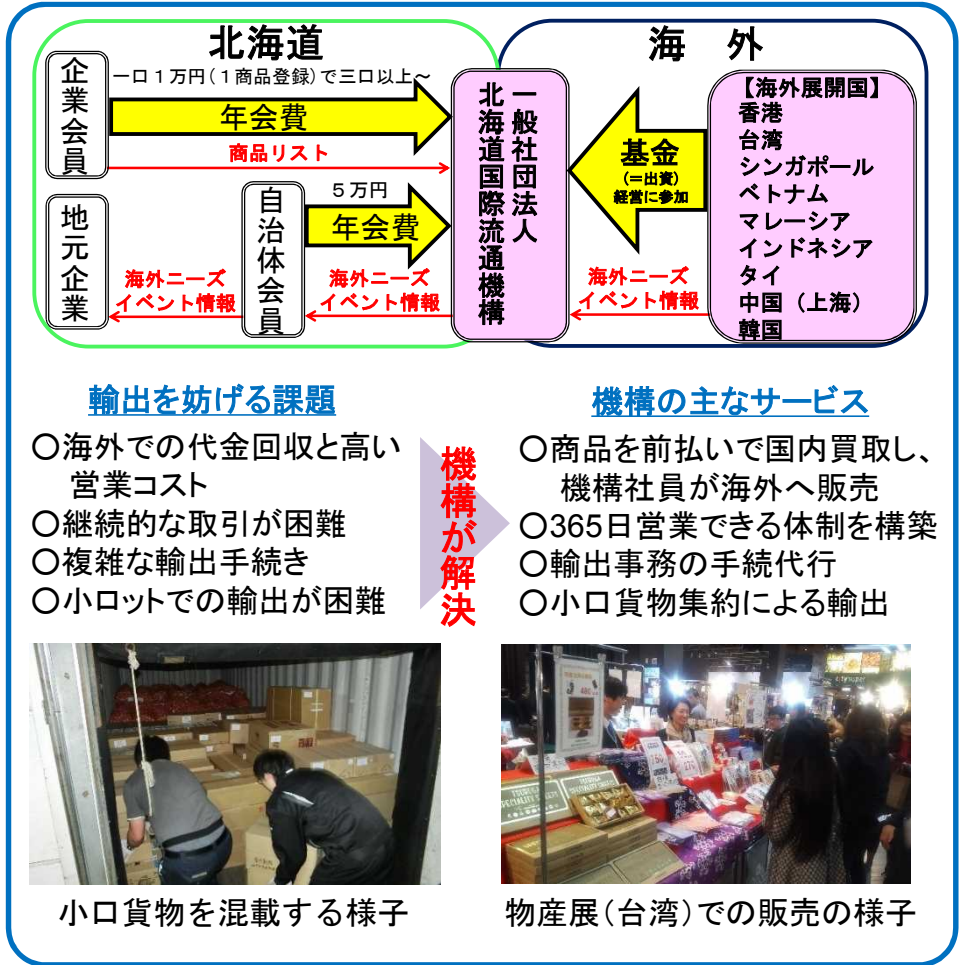
※日本港湾協会企画賞

「公益社団法人日本港湾協会」（東京都港区赤坂）が行う表彰で、「港湾に関する映像、著作、講演、展示、イベントその他であって、その企画表現等が特に優れ、港湾等に関する理解の増進並びに整備の促進等への貢献が顕著であった個人又は団体」に授与されるものです。

◆農水産物輸出促進計画



◆北海道国際流通機構 (HIDO)



ハード・ソフトの両面から我が国農水産物輸出促進へ貢献
更なる物流効率化の実現が期待

私立函館遺愛女子高等学校のおもてなし



今年10年目を迎えた、生徒による
通訳ボランティア (H19.5月～)



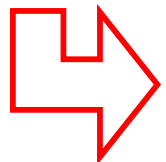
外国クルーズ船社の訪問を受けて意見交換
(H28.12月 アザマラ・クラブ・クルーズ)



生徒自らの発案・企画による
日本の文化体験 (H27.5月～)



いか踊りの披露



市民の主体的な取り組みにより、
まち全体で「おもてなし」の空気が醸成されてくると共に、国際交流の進展